

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 株式会社 岡山製紙			住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒700-0845 岡山市南区浜野1丁目4番34号				
本票作成	部署名：技術部 原動課								
主たる業種	分類コード	1	4	業種名：板紙製造業					
事業の概要	ダンボール用中芯原紙及び板紙の製造								
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地				
	①	本社工場			岡山市南区浜野1丁目4番34号				
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500k以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)								

計画期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準		目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成21年度)					目標年度 (平成26年度)				
	39,182 t CO <sub>2</sub>					37,223 t CO <sub>2</sub>				
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (平成21年度) の排出量					
	①	本社工場			39,182 t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		282 t CO <sub>2</sub> / ( 千t )	268 t CO <sub>2</sub> / ( 千t )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 ( 年度)	達成率 (%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

廃棄物処理設備の燃料転換 (A重油から都市ガスへ) 等により、CO<sub>2</sub>の削減及び省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガス排出削減に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき、トップを中心とした環境管理体制のもと、環境改善を推進
- ・省エネ推進のため、省エネに関する改善提案等を省エネ推進会議により評価し推進

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
株式会社 岡山製紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木屑ボイラーから蒸気エネルギーの有効利用として、減圧弁を使用したシステムからターボモーターシステム（最大出力167KW）の導入により買電電力量の削減を計った。</li> <li>・平成18年2月より、都市ガスを燃料とするガスタービン発電設備が稼動し、従来のC重油を燃料とした既設発電設備を廃止した。このガスタービン発電設備の導入によりCO2を約半分、省エネ率20%を達成。</li> <li>・廃棄物の合理化（スリ粕高効率脱水機の導入）を計り、木屑ボイラーからの蒸気発生量をUPすることで、ガスタービン発電設備からの蒸気発生量を節減し、燃料の都市ガス使用量を節減した。</li> </ul>

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
株式会社 岡山製紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A重油を燃料とする廃棄物処理設備の燃料転換（都市ガス化）を検討し、CO2の削減を計画する。</li> <li>・木屑ボイラーから発生する蒸気の変動幅が大きく蒸気の有効利用が不十分と考えられるため、スチームアキュムレーター等の設備導入を検討し、省エネを計画する。</li> <li>・スチームトラップからの蒸気ロスを低減するため、不良なものを更新する。</li> <li>・省エネ効果の大きい木屑ボイラー用誘引通風機などダンパー制御している設備を、回転数制御に改造することを検討する。</li> </ul>

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--